



**2018年 3月期  
第3四半期 (4-12月)  
決算補足説明資料**

**2018年2月9日**

## 注意事項

本資料に掲載されている当社の計画、将来の見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、当該資料の作成時点で入手可能な情報に依拠した、当社の経営者の判断に基づいております。実際の業績は、様々な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

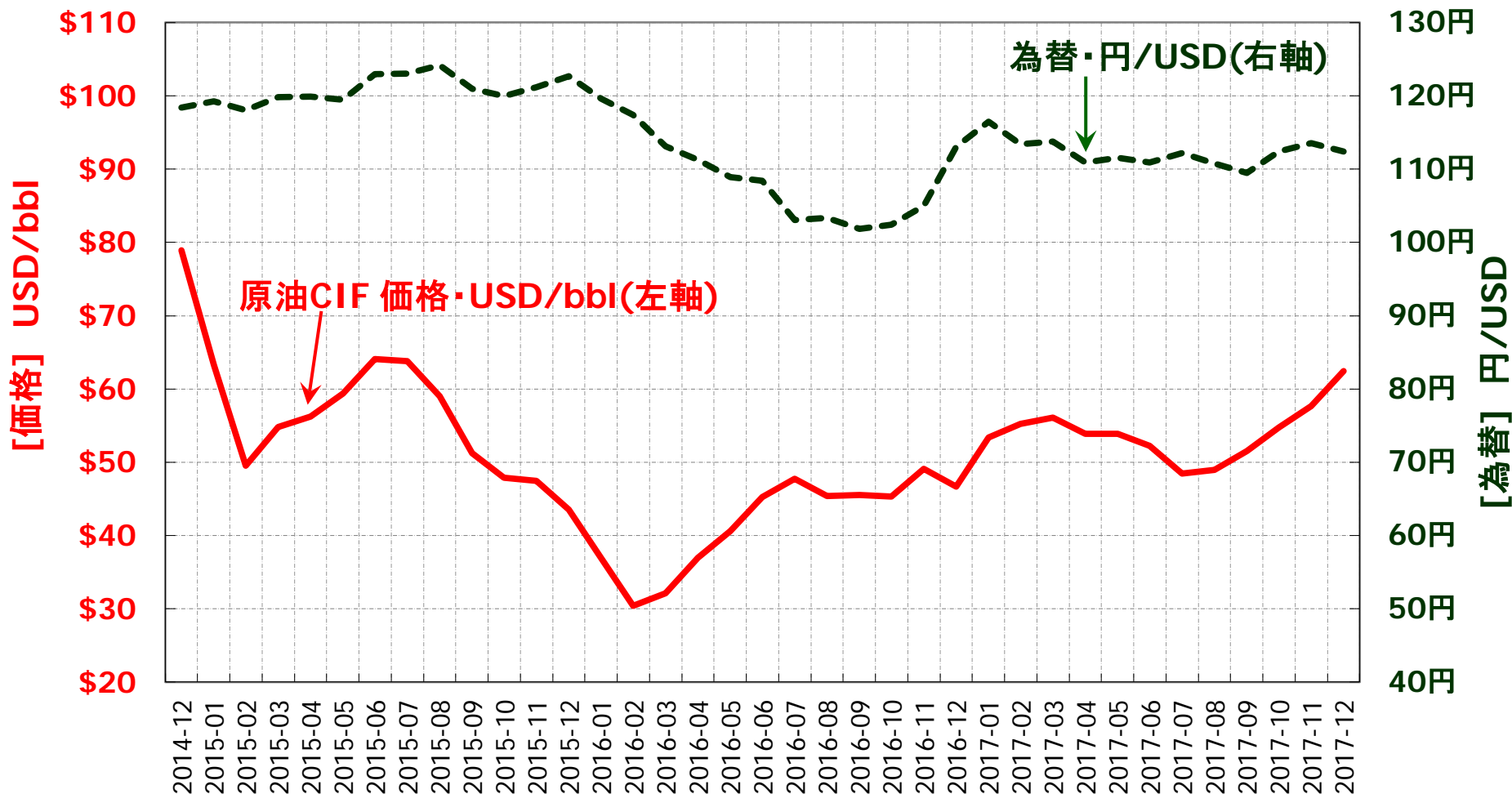
**Copyright:** 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。  
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注: 本資料において (a) は実績数値を、(f) は予想数値を示しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 広報IR部 IRグループ 電話 03-6268-7111

# 原油CIF価格と為替の動き



2018年1月上旬(1/1-1/10)分の原油CIF価格(速報)

**USD 63.33/bbl**    **113.07円/USD**

# 18/3月期 第3四半期決算及び業績予想（ハイライト）

【億円】	17/3月期		18/3月期			比較増減		
	3Q (4-12月) 実績 (a) ①	通期 (4-3月) 実績 (a) ②	3Q (4-12月) 実績 (a) ③	通期 (4-3月) 前回予想 11.10公表 (f) ④	通期 (4-3月) 今回予想 2.9公表 (f) ⑤ ※	3Q 前期比較 (③-①)	通期 前期比較 (⑤-②)	通期 予想比較 (⑤-④)
売上高	1,446	2,071	1,582	2,138	2,305	+135	+234	+167
営業利益又は 営業損失(▲)	▲16	6	44	43	67	+60	+61	+24
経常利益	2	22	41	6	54	+38	+31	+47
親会社株主に 帰属する 当期純利益又は 当期純損失(▲)	18	34	▲303	17	▲284	▲321	▲319	▲302

## [油価と為替の前提]

原油CIF価格 (USD/bbl)	43.35	45.60	53.09	51.25	53.60	+9.74	+8.00	+2.35
為替(円/USD)	106.06	108.53	111.79	110.94	111.30	+5.73	+2.77	+0.36

※2018年2月9日付「業績予想の修正、営業外収益および特別損失の計上に関するお知らせ」にて、  
2018年3月期通期連結業績予想を公表。

## 第3四半期決算で計上した海外プロジェクトに係る損失

	計上内容	計上額	計上区分
Pacific NorthWest LNG (PNW事業) 取りやめによる損失	事業会社PNWLに係る持分法投資損失 (※1)	約33億円 (約36百万CAD)	営業外費用
	約900kmのパイプライン建設計画の解約費用 (※1)	約54億円 (約60百万CAD)	特別損失
	カナダシェールガス開発・生産プロジェクトの開発計画見直しによる減損損失 (※2) → 詳細は次項参照	約680億円 (約750百万CAD)	特別損失
オイルサンド DEMOエリア 操業終了による損失	オイルサンドプロジェクト3.75セクション (DEMOエリア) 生産操業終了により、有形固定資産残高を全額償却 (※3)	約78億円 (約69百万USD)	営業外費用

※1 2017年7月26日付当社公表資料「カナダ ブリティッシュ・コロンビア州におけるLNGプロジェクトの取りやめについて」参照

※2 2018年1月26日付当社公表資料「減損損失(連結)および関係会社株式評価損等(個別)の計上に関するお知らせ」参照

※3 2017年8月8日付当社公表資料「カナダ アルバータ州Hangingstone鉱区オイルサンドプロジェクトにおける拡張開発事業の生産操業開始と3.75セクション地域の生産操業終了について」参照

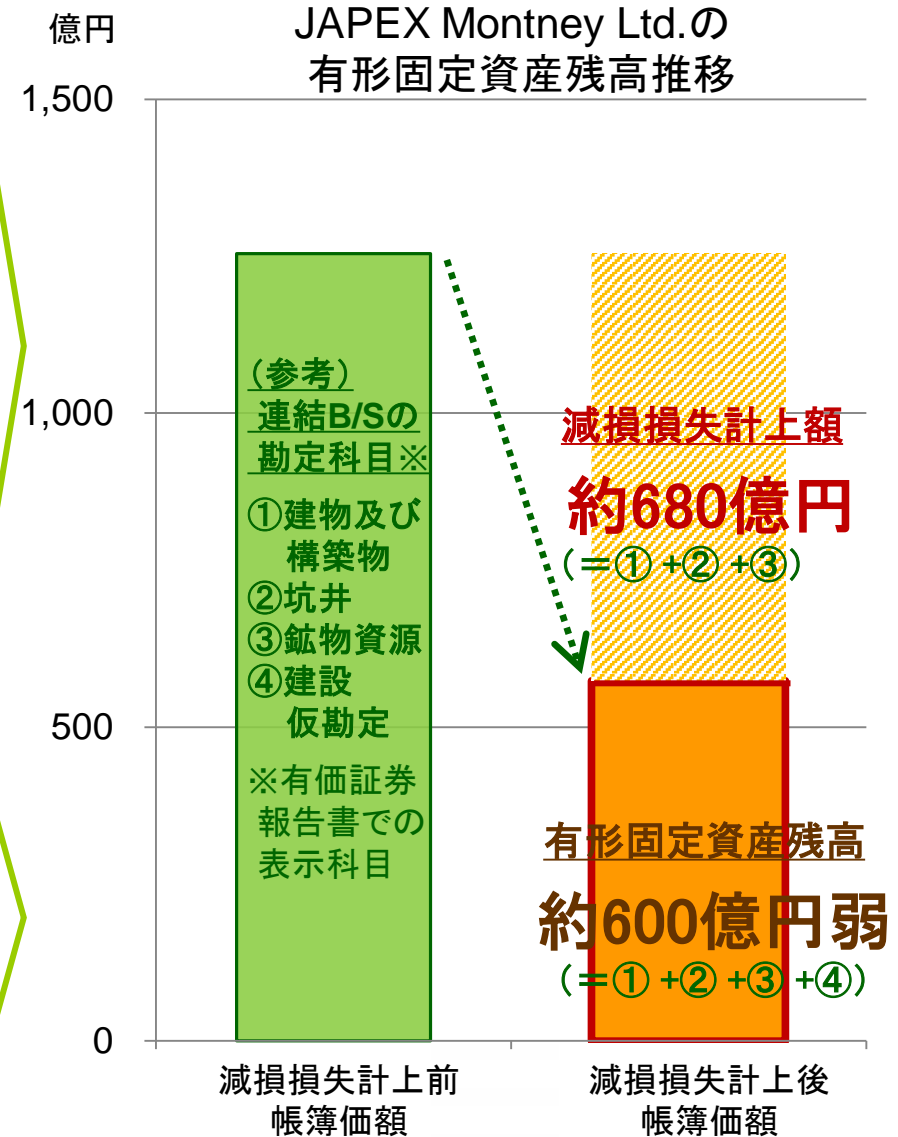
# カナダシェールガス開発・生産プロジェクトの減損計上

## 減損損失計上の経緯

- PNW事業(12百万トンLNG/年)を前提としない上流事業に開発計画を見直し:
  - ✓ 事業用資産の回収可能価額算定の基礎となるシェールガス販売見込量の減少
  - ✓ 北米における昨今のガス価格下落を将来の想定販売単価に反映
- 上記のように前提を見直して、上流事業の事業用資産価値を再評価:
  - ✓ 減損損失約680億円(750百万CAD)計上
  - ✓ 有形固定資産残高は約600億円弱へ

## 今後のプロジェクト方針

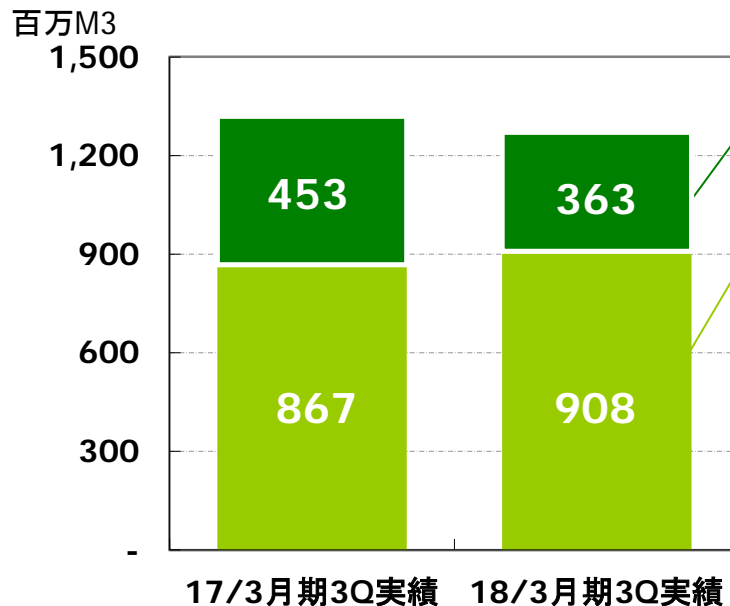
- シェールガス資源の総量に減少はない
- 豊富なシェールガス資源の効率的な開発および生産を進め、事業価値および収益の最大化を追求



## 18/3月期 第3四半期決算(天然ガス販売)

【前年同期比較】

販売量: 百万M3 売上高: 百万円		17/3月期 16/4-12月 実績 (a)	18/3月期 17/4-12月 実績 (a)	比較増減 前年同期比
天然ガス	販売量	1,321	1,272	▲49
	売上高	37,170	42,433	+5,262
販売量内訳				
国内ガス	販売量	867	908	+40
(うち国産天然ガス)	販売量	(521)	(540)	(+18)
海外ガス	販売量	453	363	▲90

国内販売量の増加  
販売価格の上昇

海外ガス販売量

カナダ シェールガス販売量の減少

国内ガス販売量

都市ガス需要の増加

本資料における「海外ガス」の販売量は、海外連結子会社である  
Japex(U.S.)Corp.、JAPEX Montney Ltd.の数値を記載しています。

## 18/3月期 第3四半期決算(原油販売) 【前年同期比較】

販売量: 千KL 売上高: 百万円		17/3月期	18/3月期	比較増減	
		16/4-12月 実績 (a)	17/4-12月 実績 (a)	前年同期比	
原油:	販売量	2,320	1,767	▲553	販売数量の減少
	売上高	63,720	62,341	▲1,378	

## [権益原油の内訳]

国産原油 (※1)	販売量	224	215	▲8	
	売上高	7,166	8,597	+1,430	
海外原油 (※2)	販売量	1,167	821	▲346	イラク ガラフ油田の原油 販売数量の減少
	売上高	27,555	26,345	▲1,209	
ビチューメン (※3)	販売量	91	—	▲91	DEMOエリア生産操業終了
	売上高	594	—	▲594	
希釈ビチューメン(※4)	販売量	—	14	+14	HE(拡張開発)生産開始
	売上高	—	390	+390	

## [油価と為替の前提]

原油CIF価格	(USD/bbl)	43.35	53.09	+9.74
ビチューメン価格 (※3)	(USD/bbl)	9.94	—	—
希釈ビチューメン価格 (※4)	(USD/bbl)	—	36.79	—
為替/米ドル	(円/USD)	106.06	111.79	+5.73

※1 「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除く。

※2 「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.、JAPEX Montney Ltd.、株式会社ジャベックスガラフの数値を記載。

※3、4 「ビチューメン」「希釈ビチューメン」の価格及び売上高は、ロイヤリティー控除後の数値。



## 18/3月期 第3四半期累計期間 決算概要 【前年同期比較】

単位:百万円	17/3月期	18/3月期	比較増減
	16/4-12月 実績 (a)	17/4-12月 実績 (a)	
売上高	144,678	158,274	+13,596
売上総利益	20,668	26,816	+6,148
探鉱費	1,104	996	▲108
販管費	21,240	21,419	+178
営業利益又は 営業損失(▲)	▲1,676	4,400	+6,077
営業外損益	1,951	▲289	▲2,240
経常利益	274	4,111	+3,837
特別損益	▲288	▲73,583	▲73,295
法人税等	620	▲409	▲1,029
非支配株主に帰属する 四半期純損失(▲)	▲2,483	▲38,725	▲36,241
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 四半期純損失(▲)	1,848	▲30,337	▲32,186

## 損益変動要因 (MEMO)

「増益要因を +」、「減益要因を ▲」で記載

## 売上総利益

国内原油天然ガス

+32億円

海外連結子会社

+31億円

## 営業外損益

持分法投資損益

+28億円

(内、カナダLNGプロジェクト取りやめ ▲33億円)

借入金の為替換算差額、その他為替差損益

(前期)差益6億円 → (今回)差益38億円

+32億円

オイルサンドDEMOエリア終了 ▲78億円

## 特別損益

カナダLNGプロジェクト取りやめ ▲54億円

カナダシェールガス開発・生産プロジェクト

減損損失計上

▲680億円

## 法人税等調整額

DEMOに係る税効果会計

+20億円

## 18/3月期 通期業績予想 修正 【前提条件】

## [油価、為替等の前提]

		2017年				2018年	通期
		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
原油CIF (JCC)	USD/bbl	前回予想	54.63	49.88	50.00	50.00	51.25
		今回予想	54.63	49.88	54.49	55.00	53.60
為替	円/USD	前回予想	112.12	111.38	110.00	110.00	110.94
		今回予想	112.12	111.38	111.77	110.00	111.30
JACOS Bitumen	USD/bbl	前回予想	-	-	-	-	-
		今回予想	-	-	-	-	-
JACOS 希釈Bitumen	USD/bbl	前回予想	-	-	37.46	32.83	33.15
		今回予想	-	-	36.79	39.63	39.37
JML Gas	CAD/mcf	前回予想	2.71	2.67	1.29	1.94	2.21
		今回予想	2.71	2.67	1.37	1.24	2.05

1. “JACOS Bitumen” は JACOS社のビチューメン販売単価（ロイヤルティ控除後）、2017年8月に「DEMOエリア」における生産操業終了を決定。通期販売を見込まない
2. “JACOS 希釈Bitumen” は JACOS社の希釈ビチューメン販売単価（ロイヤルティ控除後）、2017年8月より「HE（拡張開発）」における生産操業開始、下期販売開始
3. “JML Gas” は Japex Montney Ltd.のガス販売価格（ロイヤルティ控除後）

## 18/3月期 天然ガス 販売予想 修正 【11.10公表比】

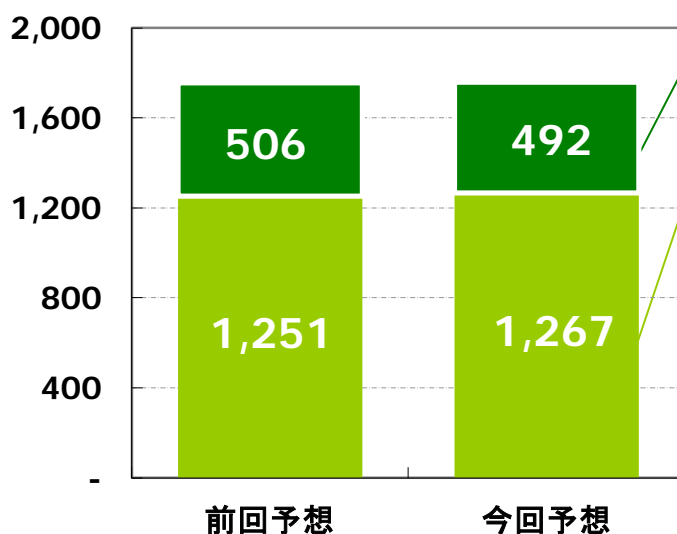
販売量: 百万M3 売上高: 百万円		18/3月期	18/3月期	比較増減
		前回予想 通期 (f) 11.10公表	今回予想 通期 (f) 2.9公表	4-3月 通期
天然ガス:	販売量	1,757	1,759	+2
	売上高	58,333	59,457	+1,124

国内販売量の増加  
販売価格の上昇

## 販売量 内訳

国内ガス販売	販売量	1,251	1,267	+16
(うち国産天然ガス)	販売量	(723)	(731)	(+8)
海外ガス販売	販売量	506	492	▲14

百万M3



海外ガス販売量

カナダ シェールガス販売量の減少

国内ガス販売量

都市ガス需要の増加

本資料における「海外ガス」の販売量は、海外連結子会社である Japex(U.S.)Corp.、JAPEX Montney Ltd.の数値を記載。

## 18/3月期 原油 販売予想 修正 【11.10公表比】

販売量: 千KL 売上高: 百万円		18/3月期	18/3月期	比較増減	
		前回予想 通期 (f) 11.10公表	今回予想 通期 (f) 2.9公表	4-3月 通期	
原油:	販売量	2,603	2,624	+20	海外買入商品原油の 販売数量増加
	売上高	87,104	94,836	+7,732	

## [権益原油の内訳]

国産原油 (※1)	販売量	285	292	+7	
	売上高	10,831	11,754	+922	
海外原油 (※2)	販売量	1,154	993	▲162	イラク ガラフ油田の原油 販売量の減少
	売上高	36,790	33,609	▲3,182	
ビチューメン (※3)	販売量	—	—	—	DEMOエリア生産操業終了
	売上高	—	—	—	
希釈ビチューメン(※4)	販売量	210	160	▲50	米国向けパイプライン送油 制限に伴う、生産量調整
	売上高	4,814	4,483	▲331	

## [油価と為替の前提]

原油CIF価格	(USD/bbl)	51.25	53.60	+2.35	
ビチューメン価格 (※3)	(USD/bbl)	—	—	—	
希釈ビチューメン価格 (※4)	(USD/bbl)	33.15	39.37	+6.22	
為替/米ドル	(円/USD)	110.94	111.30	+0.36	

※1 「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除く。

※2 「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.、JAPEX Montney Ltd.、株式会社ジャベックスガラフの数値を記載。

※3、4 「ビチューメン」「希釈ビチューメン」の価格及び売上高は、ロイヤリティー控除後の数値。

## 18/3月期 業績予想 修正 【11.10公表比】

単位：百万円	18/3月期 前回予想 通期 (f) 11.10公表	18/3月期 今回予想 通期 (f) 2.9公表	比較増減
売上高	213,802	230,553	+16,751
売上総利益	35,391	37,354	+1,963
探鉱費	1,362	1,277	▲85
販売管費	29,714	29,291	▲423
営業利益	4,314	6,785	+2,471
営業外損益	▲3,661	▲1,377	+2,284
経常利益	654	5,408	+4,755
特別損益	▲5,579	▲73,182	▲67,604
法人税等	▲720	▲461	+259
非支配株主に帰属する 当期純損失(▲)	▲5,941	▲38,846	▲32,905
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失(▲)	1,737	▲28,466	▲30,203

損益変動要因 (MEMO)

「増益要因を +」、「減益要因を ▲」で記載

## 売上総利益

国内原油天然ガス

+22億円

海外連結子会社

▲1億円

## 営業外損益

借入金の為替換算差額、その他為替差損益  
(前回)差益20億円 → (今回)差益36億円

+15億円

持分法による投資損益

+11億円

## 特別損益

カナダシェールガス開発・生産プロジェクト  
減損損失計上

▲674億円

## 18/3月期 天然ガス 販売予想 修正 【前期比】

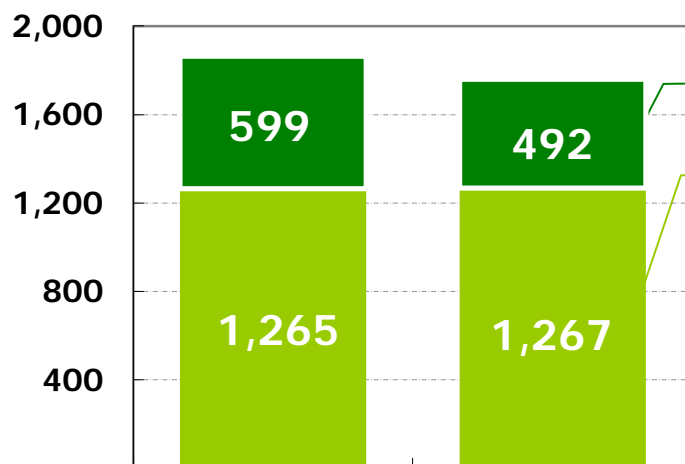
販売量: 百万M3 売上高: 百万円		17/3月期	18/3月期	比較増減
		前期実績 通期 (a)	今回予想 通期 (f) 2.9公表	4-3月 通期
天然ガス:	販売量	1,864	1,759	▲106
	売上高	55,329	59,457	+4,127

販売価格の上昇

## 販売量 内訳

国内ガス販売	販売量	1,265	1,267	+2
(うち国産天然ガス)	販売量	(744)	(731)	(▲13)
海外ガス販売	販売量	599	492	▲108

百万M3



海外ガス販売量

カナダ シェールガス販売量の減少

国内ガス販売量

本資料における「海外ガス」の販売量は、海外連結子会社である Japex(U.S.)Corp.、JAPEX Montney Ltd.の数値を記載。

17/3月期実績

18/3月期予想

## 18/3月期 原油 販売予想 修正 【前期比】

販売量: 千KL 売上高: 百万円		17/3月期	18/3月期	比較増減	
		前期実績 通期 (a)	今回予想 通期 (f) 2.9公表	4-3月 通期	
原油:	販売量	2,762	2,624	▲138	販売価格の上昇 HE 販売数量増加
	売上高	82,098	94,836	+12,738	

## [権益原油の内訳]

国産原油 (※1)	販売量	301	292	▲10	
	売上高	10,273	11,754	+1,480	
海外原油 (※2)	販売量	1,181	993	▲189	イラク ガラフ油田の原油 販売価格の上昇
	売上高	28,653	33,609	+4,955	
ビチューメン (※3)	販売量	91	—	▲91	DEMOエリア生産操業終了
	売上高	669	—	▲669	
希釈ビチューメン(※4)	販売量	—	160	+160	HE生産操業開始
	売上高	—	4,483	+4,483	

## [油価と為替の前提]

原油CIF価格	(USD/bbl)	45.60	53.60	+8.00	※1 「国産原油」の販売量及び売上高は、買入原油を除く。 ※2 「海外原油」の販売量及び売上高は、海外連結子会社であるJapex (U.S.) Corp.、JAPEX Montney Ltd.、株式会社ジャベックスガラフの数値を記載。 ※3、4 「ビチューメン」「希釈ビチューメン」の価格及び売上高は、ロイヤリティー控除後の数値。
ビチューメン価格 (※3)	(USD/bbl)	9.94	—	—	
希釈ビチューメン価格 (※4)	(USD/bbl)	—	39.37	—	
為替/米ドル	(円/USD)	108.53	111.30	+2.77	

## 18/3月期 業績予想 修正 【前期比】

単位：百万円	17/3月期 前期実績 通期 (a)	18/3月期 今回予想 通期 (f) 2.9公表	比較増減
売上高	207,130	230,553	+23,422
売上総利益	32,172	37,354	+5,181
探鉱費	1,512	1,277	▲235
販売管費	29,975	29,291	▲684
営業利益	685	6,785	+6,100
営業外損益	1,537	▲1,377	▲2,914
経常利益	2,222	5,408	+3,186
特別損益	970	▲73,182	▲74,153
法人税等	1,642	▲461	▲2,104
非支配株主に帰属する 当期純損失(▲)	▲1,892	▲38,846	▲36,954
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 当期純損失(▲)	3,443	▲28,466	▲31,909

## 損益変動要因 (MEMO)

「増益要因を +」、「減益要因を ▲」で記載

## 売上総利益

国内原油天然ガス	+25億円
海外連結子会社	+33億円
その他 国内請負事業等	▲8億円

## 営業外損益

持分法投資損益	+54億円
(内、カナダLNGプロジェクト取りやめ	▲33億円)
オイルサンドDEMOエリア終了	▲78億円

## 特別損益

カナダLNGプロジェクト取りやめ	▲54億円
カナダシェールガス開発・生産プロジェクト	
減損損失計上	▲674億円

## 法人税等調整額

DEMOに係る税効果会計	+20億円
--------------	-------